

第37回 uhb 大学文化祭



学びの秋 第37回文化祭開催

今年の舞台発表は10月22日共済ホールにて行われ、作品発表は10月22日から27日ギャラリー大通美術館で開催された。舞台発表では、コーラス講座、カラオケ講座、健康太極拳講座、ピアノ講座のほか個人発表もあり学生たちは緊張した面持ちで舞台へ臨んでいた。

文化祭は加藤紘之学長からの日頃の学習の成果を称えた挨拶で開幕した。コーラス講座（鈴木真由美講師、葛谷奈緒講師）は昔懐かしい童謡の有名な曲目が次々と登場。「花嫁人形」「夕焼け小焼け」「大きな古時計」など



14人で計7曲を歌った。次に、ピアノ講座（山口里美講師）の28期生後藤政則さんは今まで独学でピアノを弾いていたが、昨年よりピアノ講座を受講。今年初めて文化祭で披露した。続いて、個人発表は34期生大坂洋子さん、ピアノ伴奏に合わせての二重奏と独奏の3曲。次に、カラオケ講座（渡辺弘子講師、山口里美講師）は7人のソロ曲が披露された。「愛の讃歌」「男の残雪」「霧の中の少女」「恋：情念」「夢見る想い」「異邦人」「瑠璃色の地球」と情感を込めて熱唱した。

講座最後の発表は健康太極拳講座



（浦田順子講師、五十嵐香織講師）。色とりどりの衣装を身にまとい、繊細な呼吸を曲に合わせながら18人がゆつたりと優雅に演舞した。恒例になりつつあるUHB大学川柳コンクールの表彰式も行われ入賞作品が発表された。今年もこれぞUHB大学という作品が並んだ。



UHB大学川柳コンクール入賞作品

佳作

「瘦せずとも ゆるり鍛える

35期生 丸山悦子さん 太極拳」

「若き日が 静かに戻る 名講義」

35期生 泉 敏博さん

「15期生 継続力に 笑みそえて」

37期生 濱塚 康宏さん

優秀賞

「仏だんの 写真もほほえむ

とつこ（登校）日」

24期生 本間 克郎さん

「若い気で 席を譲って つまずいて」

29期生 松本 光義さん

「うつらうつら 現在（いま）は

チヨークも 飛んで来ず」

36期生 椿 治江さん

最優秀賞

「よく学び やる気もあるが

よく忘れ」

36期生 伊藤 一輔さん

特別ゲストはジャンベ太鼓・縄文太鼓演奏家の茂呂剛伸さんで「縄文太鼓く大地の響き」と題し、力強く迫力あふれる演奏を披露した。自ら制作した土雷の太鼓をジャポニズムとアフリカを融合させた独自の演奏スタイルで、北海道から世界に向けて縄文文化の素晴らしさを発信する活動を行っている。



作品発表はギャラリー大通美術館で行われ、写真講座（細井優講師）は、チロリアンランプの花や、薄氷の上に集まる鳥たちなど、選りすぐりの素晴らしい14作品を展示した。水彩画講座（佐藤潤子講師）は自然の美しさが描かれた風景画や花、ジェロなど静物画もあり、力強いデッサンに柔らかな色彩をのせた作品が多数並んだ。書道講座（小比賀秋水講師、高橋麗仙講師、吉田裕秋講師）は、個性豊かな

広 告



でインパクトのある作品が多数展示され、講座共同制作作品は色の名前を様々な字体で表現し、今年も素晴らしい作品に仕上がっていた。陶芸講座（下沢敏也講師、大石俊久講師、宇井栄美講師）は作品は日常使いの皿や器以外に縄文太鼓やサンタとトナカイ、豚の花入れなどダイナミックで独創的な作品が所狭しと並んだ。パワコン講座（新明麻里講師）は、動物や高山植物、新紙幣や防災についてなど多岐に渡ったオリジナルティ溢れるポスターを制作展示。個人発表は写真や水彩画など多数出展された。



「出会い」



UHB大学
健康太極拳講座
講師 浦田 順子

私のふるさととは岩見沢です。心の奥に大切な思い出を抱える場所です。父母と祖母四人で一人娘として日々を過ごしました。中学1年生の時、母と祖母が下宿屋を始めま

私のふるさと ④④

した。当時、岩見沢には教育大学、駒沢大学があり、全国から多くの学生が来て下宿屋もたくさん出来ました。その一軒が母と祖母の始めた下宿屋でした。これが私の人生に大きな変化をもたらしました。下宿屋にはさまざまな地方からやって来て、遠くは沖縄から来た学生さんがいたり、彼らと過ごす中で、私は多様な文化に触れる事ができまし

た。共に食事をしたり、悩み得ました。彼らと過ごす時間を共有したりする中で、彼らは、私にとってかけがえのないは私にとつて、まるで妹のよう体験で、言葉をはじめ食文化、に接してくれた事が、嬉しかった思い出の一つです。結婚して一時岩見沢を離れた事が学び、発見がありました。共にあります。夫の転勤で奈良へ転居したのです。新しい土地、社宅での生活に不安でしたが、ふるさと岩見沢の思い出が私を支えてくれました。しかし平成2年に再び岩見

沢に戻ったときの喜びは今でも合った人々そしてふるさとの鮮明に覚えています。ふるさ友人達は大切な私の財産でとの空気を吸い、なつかしい景色を目にする事で、心が温か雪が降って大変な事がありました。岩見沢の人々ですが、自然の美しさや人々との再会は、私の心に深い感動をもたらし、温かさを兼ね備えた素晴らしい場所です。人生の大半を過は、30年以上にわたり姉妹都市アメリカのポカテロ市と国際交流が盛んで、私もこの活動に参加しホストファミリーとして何度も受け入れる機会を思います。

2024年度 選択講座 だより

写真講座

令和6年度テーマ「被写体を探す」

今年度は新人3人が加わり、15人で細井教室が始まりました。

教室の授業は、野外での撮影実習が中心で、円山公園、中島公園、札幌資料館、円山動物園などで撮影しています。撮影した写真を個々でプリントし、全員の写真を見せ合い、細井先生より講師・指導していただく会を四週間に一回程度開催しています。理論・実習・発表を軸に、日々努力しています。細井教室の授業は四年間で学ぶ構成になっており、今年度は「被写体を探す」がテーマです。



「撮影は被写体を、撮影者の感覚を通して表象的に創造する」細井先生の言葉を意識し、被写体に向き合っています。

文化祭の作品は、この言葉を意識し、それぞれが個性的で、感動できる作品に仕上がりました。

今年も本当に暑い中での撮影が続きましたが、更なるベストショットを目指し、気合いを入れ楽しく続けていきたいと思っています。

(梁瀬 邦之 記)

水彩画講座

私は対象を見えるようにはなく、私と思うように描くのだ。

今年も2人の新入生を迎え25人で水彩画教室がスタートしました。カリキュラム説明の前に、水彩画は趣味の中でも比較的金が掛からない事、自宅で気軽に出来る事、更に細かい動きを必要とすることから自然と脳のトレーニングになる事などたくさんメリットがあると言われています。

しかし「何を準備すればいいの?」「道具を揃えるのに幾ら掛かるの?」「どうやって描くの?」等々、心配していませんか!大丈夫ですよ。本講座には佐藤先生がついていきます。基本的な事から、初級・中級・上級者に併せて、褒め技を駆使し順序だて、丁寧に熱



血指導して頂きます。佐藤先生は常々、水彩画は例えて「水商売?」の様なと仰います。何故なのか?是非講座でその意味と一緒に学びませんか?年間スケジュールです。

①初期は基本中心の(個人のスキルに合わせて)授業です。

②オリエンテーション・生花・静物画を描き野外写生会に向けての準備、他に課外授業で近代美術館、芸術の森等の特別展の鑑賞会もあります。

③中期は写生会中心、自然と対峙し何処まで描き切れるか?

④写生会は、4ヶ所/各3日間。所感ですが、写生会は風景、建築物を描きながら札幌市の歴史の変遷を改めて感じる事が出来ます。

⑤後期は成果発表会等

⑥合評会: 写生会で描いた皆さんの力作を鑑賞して、先生からの評価、アドバイスを頂きます。

⑦文化祭: 写生会で描いた水彩画の発表会です、努力の結果を皆様に披露します。

◎技法講座: 静物画、墨流し、マープ

リング、小さい絵(葉書)等学びます。(年度により一部内容の変更有)

最後に冒頭のタイトルは、有名な「パブロ・ピカソ」の名言です。ピカソは沢山の名言を残していますが、特に印象に残った言葉の一つです。上手、下手は鑑賞して頂ける皆様の感性により評価・判断されるべきだと思いますが、描くときの楽しさと、完成した時の充実感は何事にも代えられません。それは、「世界で唯一無二、思うがまま自分で描いた力作だからです!」

(鎌田 昭夫 記)

ヨガ講座

ヨガで一息ついて

ヨガ講座を選択して2年目となります。女の子のアグラは「ばしたくない」と言われた時代から数十年もたちます。未だに股関節などを悪者にして上手くポーズが決まらない...そんなこともありましたが毎回楽しく、そして心地良い汗をかきながらやっています。

講座場所は、札幌テレビ塔2階。見晴らしの良い場所で受講しています。



広告

書道講座

筆で書く楽しさ

受講者は現在男性5人女性17人で、5人の新人歓迎会ではほとんど全員、集まることができました。講座終了後にはそれぞれ自由にのびのびコミュニケーション、飲みながらの飲みコミュニケーション（表現古）大通で楽しいお買い物などなど。皆様是非ともいらして下さい。お待ちしております。（佐藤 照子 記）

女性の小野寺先生を講師に迎え「無理することなくできる範囲で」の指導に沿って、猫や犬になり、ゴリラになり、時には驚いたりします。ヨガは心身のバランスを整えられる。ヨガはストレス解消が出来る。深い呼吸により集中力が保てる。引き締まった身体を目指すことができる。良いことはあります。

今年度は、新入生が6人入り、全員で18人となり教室の中は、活気であふれています。場所は、テレビ塔の2階会議室で大通公園、大倉山ジャンプ場が一望できる贅沢な環境です。漢字、仮名、古典文字、写経、詩文書、実用ペン字（葉書、短冊、のし袋）など自分が書きたいお手本を選んで練習して小比賀先生、高橋先生、吉田先生から御指導頂きます。

教室では、毎回、全員で和歌を音読することから始まります。その後は、それぞれ好きな書の練習に取り組みます。家で書いてきた作品なども、先生が見て下さり、よい所を見つけて誉めて下さるので、初心者の方も嬉しくなりやる気につながります。先輩たちのかわいい書を見たり、アドバイスを頂いたりするのにも有意義なひとときです。パソコンで簡単に字を書ける時代ですが、筆で字を書く楽しさを味わってみませんか。筆に墨をつけてゆつくりと字を書く時間をいっしょに過ごしてみませんか。（藤井 由充子 記）

カラオケ講座

講座の風景



私は年度途中の令和5年1月から参加し、2年近くが経過しました。講座では、主に演歌歌手（男女交互）の新曲楽譜を渡され、カラオケと、山口里美先生のピアノ伴奏を重ねて、1人ずつ現在11人席順に歌うことになっています。この課題曲には結構難しい歌もあつて、短期間で覚えるのに苦労することもあります。練習方法としては、YouTube等で歌手本人の歌唱を聞き、歌を覚えていくのが一般的ですが、私の場合を例にとると、メロディーをマスター後、カラオケボックスに行き採点付で歌い、点数とそのコメントで出来具合もチェックしています。蛇足ですが、私はこのほか週4回ジム、週1回英会話へ通い、週3回夕食準備を担当し、トータルで体力維持と老

化防止を目指しています。

この講座では、課題曲のほかに自由曲を歌える時間もあり、私は主に昔のポップス曲を歌っています。各自の自由曲は千差万別で、いろいろな歌を聞くことができるのも、楽しみの一つです。また、秋の文化祭では、ステージで歌を披露する場があり（参加は任意）、9月から10月にかけて、曲の選定、練習、発表の時期となります。本番のステージは、普段どおりの声が出るか、歌詞を忘れてしまわないかなどの不安に、緊張感が加わって歌うことが難しいです。

以上のとおり、ストレスもかかる講座ですが、やさしい先生の指導の下、歌好きが集まり、歌唱力の向上に取り組んでいます。（渡辺 正彦 記）

陶芸講座

陶芸で楽しさを



私はこの4月37期生として入学しました。教室は地下鉄「円山公園」に

近く講座の初日は上級生の道案内があり助かりました。今期は新入生は私一人です。千のとまといもありました。講師及び上級生は親切で居心地の良さを感じました。また、後日、新入生歓迎会を開催していただきお礼申し上げます。講座は2時間程ですが、講師の先生の批評、アドバイス、時には談笑、時には真剣に取り組み静けさもあり充実した時を過ごしています。陶芸の良いところは、自分の思いのまま作品づくりに取り組み完成したときの喜びは格別かと思えます。習い事は、楽しくなければ長続きしないとも言われています。陶芸は粘土の固まりから、創造力・思考力・感性などを働かせ型として表現する作業かと思えます。

昨今、「楽しむ」という言葉をよく耳にします。たとえばスポーツ選手が「試合を楽しんでいます」それが結果的に本人は満足し充実感を得ていると思えます。陶芸の楽しみ方は、人それぞれで、楽しみながら自分だけの作品をつくる



コーラス講座

コーラスはアンチエイジング？！

私事ですが、自分の畑でソバを作っています。そこで今年の年越しは、手打ちそばを自作のドンブリでそして酒も自作のグイ呑みで、また、花びんには我流の花を生けて楽しみたいと思います。（水越 孝夫 記）



私がコーラス講座に参加したのは昨年からです。今年も先日終わった文化祭の発表に向けて、音楽指導の鈴木先生とピアノ伴奏の葛谷先生のもと、15人の女性メンバーで毎回全身を使って練習を重ねています。文化祭が終わると次は年末年始の行事にまつわる唱歌を練習し年末にはコーラス講座独自で発表会を行っています。その時は各自クリスマスらしい装飾を施し文化祭とは違った盛り上がりの中楽しく歌い上げます。その様子はDVDに

収められ全員に配られます。私にとっ
てはこれもまた愉しみのひとつになり
ます。

さて題名にもある「アンチエイジ
ング」が気になっている方も多いと思いま
すが、この講座の特色でもあると思っ
ていることがあります。鈴木先生は歌
う前に必ず多いときは30分程ストレ
ッチを行います。正しく発声するために
腹式呼吸や全身を使う必要性を丹
念に教えてくれます。もちろん顔のス
トレッチも行います。そして一時的に伸
びる!! ような感じがします(笑)。みな
さんも若返りながら思いきり歌ってみ
ませんか!

(稲垣直子記)

健康太極拳講座

楽しい出会い

UHB大学に入学、友と共に健康
太極拳講座に入り2年目を迎えました。
私の楽しみは楽しんでイキイキ過
ごし、そして旅行です。そのためには
健康で足腰が大切と思い、数千年の
歴史をもつ太極拳は最も良いと思い
ました。2年経ったのですが、ギコチナ
イ動きに開始時間のかかり前に行き
先輩から教えて頂き、そして浦田順子
講師、五十嵐香織講師の懇切丁寧な
根気良い指導により、仲間の21人女
性11、男性10と一緒に、呼吸を合わ
せて曲にのって文化祭で演舞を披露出
てきました。また新加入の7人(女性
4、男性3)の歓迎会や文化祭打ち上
げ会などフニケーションや講座の帰り
に時にロケテリアに寄りダラダラベリ
ングなど仲間との語らい時間も楽しん
でいます。健康太極拳は、超高齢化
社会でイライラが募り、せつかちになり



がちですが、なめらかなゆつたりした動
きて全身の筋肉を鍛え、深い呼吸で身
体も心も元気になるように感じてい
ます。また、女性仲間と誘われて(注
誘われると断るべく断らないようにし
ます)バウゴルフ同好会(健康太極拳
仲間多数)にも初心者参加して球と
苦勞しながら戯れています。そして、
健康太極拳の仲間が3人が「川柳コ
ンクール」に入賞して、太極拳で頭も
活性化したためか? と思っています。
これからも「あせらず、あわてず、あ
きらめず」に、もう少し健康太極拳が
上手く出来るようになりますとより
楽しくなると思っていますので続けます。
ご一緒に楽しみませんか。

(伊藤一輔記)

パソコン講座

中高年カルチャーパソコン講座

今年度のパソコン講座は、男性5人、
女性7人が在籍しています。この講座
では、ワード・エクセル・パワーポイント
などの基礎スキルから、ポスター制作や

パワーポイントでの自由な発想のプレゼ
ンテーション資料作成まで多岐にわた
る内容を学んでいます。なかには、パソ
コンは初心者なので躊躇する方もい
ますが、毎回明るく元気な講師が丁
寧に教えてくれます。ときには仲間
同士が助け合いながら和気あいあいと
楽しく学ぶことができます。1年の間
に、季節のイベントのカード・ハガキの
作成や家計簿などの便利なスキルを
身につけ、パワーポイント習得するこ
ろには自信がきます。講座は2時間の
短い時間ですがその中で多くのことを
学びます。時には忘れることもあり
ますが(それも学びの一部)目頭耳指
先をフル回転しみなさん楽しみながら
スキルを身につけています。

「次回の講座も楽しみ!!」皆さんも
是非、一度体験してみてください。

(片岡照美・岡村留美子記)



英会話(AY・A&B)講座

ノージャパンニーズですが

現在は男女8人のなごやかなクラス
です。講師はちよいとワイルドアメリカンの
ジョー。

テキストをさらりと流して、本題のス
ピーキング。その日の話題は身近な出
来事から世界情勢まで硬軟さまさま
です。

とは言え、流ちょうに英語を話す
必要はありません。大切なのは自分
の意見をはっきり言うこと。YESか
NOかということ。今だに日本人には
むずかしいですね。

活発な声飛び交いながら、夢中
になりつつも日本語でのおしゃべり
に、ジョーが「イングリッシュ」

今まで英語だと思っていた言葉が、
実は和製だつたという事が多くてビッ
クリです。いくつになっても、知らない
ことはあり。

あなたもどいて見ませんか。
心からウエルカム!

(猿田千穂子記)



英会話(AY・C)講座

この講座で良かった……

「昔、英語が好きだったから……」た
だそれだけの理由で半ば消去法的に
選択した講座。ついていけるのかと不
安なスタートでもあった。「これは現在
完了形です」(ああ、昔、習ったことあ

る! ある! 懐かしいなあ)「ネイティブで
は、その様な場合にはこの言葉を使いま
す」(えっ? そうなの? 知らなかった)
「ヒアリングや会話の学習などほとん
どなかった私の学生時代。今、杉野先
生の丁寧な御指導の一つ一つがとて
も新鮮で知ること、わかることが楽し
く嬉しい。

毎回の宿題は、持ち回りの出題者
による質問に英語で答えるというも
の。あなたの好きな食べ物? などお
互いの自己紹介の内容が多いので興
味深くもある。和気藹々の会話の中
から自然に育まれる仲間意識が心地
良い。

私のような初心者から、講座数年
目の先輩たち、海外旅行を度々経験
されている方々とメンバーの経歴も
様々で、それがまた学習の深さと広が
りに繋がって勉強になる。幾つになつて
も学ぶことは無限にある。
(この講座に入つてよかった)としみじ
み思う今日この頃である。

(秋松まゆみ記)



英会話(AYD)講座

皆で和気あいあい！



私たちの英会話クラスはイギリス出身のアマンダ先生の指導のもと初心者向けの英会話を楽しんでいます。授業の前半は各自が先週の出来事やそれぞれの思ったことなどを発表します。もちろん英語です。皆さん発表のために張り切つてレポートをしてきます。皆さん色々な趣味や出来事があったりして楽しい発表会になります。後半はテキストを使つてのレッスンです。(自宅で予習をしてこななければなりません)アマンダ先生はとても優しく、わかり易く説明してくださる気さくな先生です。Dクラスは人数が増えて女性4人、男性5人の9人です。時々皆さんでお茶会やおしゃべりを楽しんだりと月3回のレッスンを楽しんでいます。

(加藤 譲二記)

旅行に役立つ英会話講座

アイ フィール グーツ

ユースフルエクспRESSION、グラマ



ワークシート、クイズ、エアポート&エアトラベル等、私達の講座はこの様にTPOを毎週替え10人で英語を中心に半分以上日本語、切磋琢磨して早5年目に入りました。シリア出身のヘンド講師にビシビシ指導をいただいています。各生徒たちはみなさん外国旅行の経験者で有るがゆえに役立つ英会話力を求めている講座参加の毎回であります。その生徒達は有る程度リスニング&トーク力を持つてながらのラーニング(スタディ)では無くのはずが？：ノーノーインググリッシーブリーズとヘンド講師の声がひびき渡ります。うーん和製英語つていばい有ります。ネット。そうこうしながらブレイクタイム、甘い物をかじりながら10分。ハッ！と気づくと15時です。楽しい楽しい120分で有りました。必ずホームワークの確認をして後片付け。

(草薙 和博記)

ビールで暑気払い！夏の風物詩 納涼ビアガーデン開催

今年も札幌東急屋上ビアガーデンで8月20日に開催した。学生41人が参加し、加藤学長の乾杯の音頭で会話はスタート。生ビールやハイボール、ソフトドリンクなど70種類の豊富な飲み物と、生ラムジギスカンやボンレスリブ、オリーブのマリネなどメニューも豊富で、各講座の親睦の場としてだけでなく、他講座の方々との交流の場としても会は大いに盛り上がり、あつという間の2時間を楽しみました。

事務局も皆さんからのご意見を伺うことが出来、有意義な時間となった。



お料理教室&ランチ会

UHB大学特別講習「お料理教室&ランチ会」が11月14日に開催された。会場の「レストランフォレスト・ピアンカ」は本来、イタリアンレストランではあるが、無理を言つて「フレンチの講習をしてほしい」と要望し、実現した。普段使わなような調味料を使うのかと思いきや一般的な調味料で代用する方法も教えてもらった。シェ

フ(当レストラン料理長)の包丁さばきや美味しいものを作るための裏技(心配り)などに参加者は感銘していた。講習が終わるとお待ちかねのランチ会。シェフの手によって作られたコース料理を堪能した。シェフが各テーブルを訪れ様々な質問が飛び交っていた。「自宅でも作れる」という自信にも繋がったのではなからうか。最後は「美味しかった」という言葉も聞くことができたので皆様ご満足いただけたのではないのでしょうか？

次回、料理教室は中華料理で企画中です！



UHB大学主催忘年会開催

12月10日UHB大学主催の忘年会が事務局7人を含む65人で開催された。昨年の忘年会は「食事がちやうと物足りない」という意見を多く聞いた。今年、今年は食事に力を入れた。加藤学長より「カラオケ大会」という宿題があったが「カラオケ忘年会」とすると歌うことを敬遠されると思い当日までカラオケ大会を開催することを伏せていた。(会場がカラオケレス

トランなので皆さん勘づいていたかと思いますが…)各テーブルから代表者を選出しテーブル対抗のカラオケ大会を開催。代表者がステージに上がると大盛り上がり！フランク永井の「おまえに」を熱唱した健康太極拳講座の伊藤一輔さんが、88、84、4点を叩き出し見事優勝した。カラオケ大会終了後もカラオケ、ダンス、会話を楽しみ、会は終了。また来年も楽しい忘年会となるよう企画していきますのでまたのご参加をお待ちしています。





10月9日エルム西コースでダブルペリアで開催されたオープンコンペは、UHB大学事務局長が優勝。準優勝は33期生菊地栄一さんでした。

ゴルフ同好会

同好会活動

第7回コンペ(9月25日) 真駒内カントリー倶楽部 空沼コース				
優勝	伊藤 正夫 (UU会員)	N77	H13	
準優勝	仲 恭司 (35期生)	N81	H36	
第3位	鈴木 仁 (37期生)	N82	H28	
第4位	菊地 栄一 (33期生)	N85	H7	
第5位	里中 哲夫 (UU会員)	N85	H15	

第6回コンペ(9月11日) 滝のカントリークラブ 東→中				
優勝	種田 昌介 (UU会員)	N76	H23	
準優勝	平馬 博文 (35期生)	N77	H32	
第3位	仲 恭司 (35期生)	N77	H36	
第4位	菊地 栄一 (33期生)	N80	H7	
第5位	鹿内 亨 (36期生)	N80	H28	

第5回コンペ(8月28日) サンパーク札幌ゴルフコース				
優勝	片山 英夫 (30期生)	N76	H34	
準優勝	菊地 栄一 (33期生)	N77	H8	
第3位	佐々木誠一 (UU会員)	N80	H19	
第4位	鈴木 仁 (37期生)	N80	H28	
第5位	半田 譲 (UU会員)	N81	H23	

令和6年10月例会成績(10月7日)					
三川パークゴルフコース					
男 性			女 性		
優 勝	佐野 博昭 (UU会員)	スコア125 (HC3)	優 勝	大島 博子 (33期生)	スコア141 (HC1)
準優勝	尾崎 耕策 (UU会員)	スコア127 (HC15)	準優勝	笹原 純子 (UU会員)	スコア145 (HC20)
第3位	山下 貢 (30期生)	スコア132 (HC25)	第3位	牧野 文子 (35期生)	スコア147 (HC12)
第4位	荻原 博 (UU会員)	スコア132 (HC9)	第4位	石川 友子 (37期生)	スコア151 (HC11)
第5位	竹下 正昭 (UU会員)	スコア133 (HC15)	第5位	三浦 和恵 (33期生)	スコア152 (HC9)

令和6年9月例会成績(9月25日)					
ローンスケープ輪厚					
男 性			女 性		
優 勝	山下 貢 (30期生)	スコア127 (HC15)	優 勝	石川 友子 (37期生)	スコア144 (HC1)
準優勝	早瀬 俊幸 (UU会員)	スコア129 (HC0)	準優勝	須藤 紀子 (33期生)	スコア146 (HC3)
第3位	尾崎 耕策 (UU会員)	スコア130 (HC10)	第3位	十川 信子 (37期生)	スコア148 (HC0)
第4位	荻原 博 (UU会員)	スコア131 (HC6)	第4位	三浦 和恵 (33期生)	スコア154 (HC8)
第5位	竹下 正昭 (UU会員)	スコア133 (HC14)	第5位	山口 博美 (37期生)	スコア154 (HC0)

令和6年9月例会成績(9月15日)					
輪厚国際パークゴルフコース					
男 性			女 性		
優 勝	木田 重信 (37期生)	スコア124 (HC10)	優 勝	瀬戸 利枝 (33期生)	スコア124 (HC10)
準優勝	西尾 敏明 (28期生)	スコア127 (HC3)	準優勝	牧野 文子 (35期生)	スコア141 (HC3)
第3位	尾崎 耕策 (UU会員)	スコア129 (HC5)	第3位	三浦 和恵 (33期生)	スコア141 (HC1)
第4位	竹下 正昭 (UU会員)	スコア130 (HC11)	第4位	須藤 紀子 (33期生)	スコア141 (HC0)
第5位	山下 貢 (30期生)	スコア132 (HC14)	第5位	石川 友子 (37期生)	スコア142 (HC0)

パークゴルフ同好会



プラチナ世代からZ世代まで
年々パークゴルフ愛好家が減少している中、今年は37期生及びUU会員の方11人の新会員が入会されました。年6回の例会が組まれ8月の猛暑を避け、9月に2回の開催と変更して(6月の例会は雨にて中止)。
5回の開催に終わりました。ゴルフのプラチナ世代からZ世代と同じように初心者及びベテランの方が参加しています。また、今年の入会者の中から優勝者及び上位入賞者が幾人も出ています。パークゴルフに興味のある方や移動手段のない方もバスの送迎にて参加出来ますのでまず同

発行
uhb大学
事務局
札幌市中央区
北1条西14丁目
北海道文化放送内
(011)214-5225

☆第37回文化祭は皆様のご協力を頂き、無事終了する事が出来ました。ご指導頂いている各講座の講師先生にも改めて感謝致します。
☆今年のイベントも札幌東急屋上での納涼ビアガーデン開催、お料理教室&ランチ会、12月の忘年会など実施しました。これからも皆様により一層楽しんで参加して頂ける企画をご案内したいと思っています。

編集後記

好会に入会して下さい。同好会30数人と一緒にプレーしてみると、もしかしら入賞出来るチャンスが多分数回あると思いますし、プレー終わりの昼食もお弁当や年数回のジンギスカンなどの楽しみもあり、道具がなくても貸クラブで出来ますので是非令和7年度から一緒に始めてみませんか？同好会全員でお待ちしております。UU会員もOKです。
(山下 貢 記)